

平成30年度

要望活動・PR活動

実施日:平成30年10月3日



一般社団法人 三重県社会基盤整備協会

三重県選出国會議員への要望活動



【河上会長挨拶の一部】

国土交通省の予算は、ピーク時の半分くらいの状況。

地方にとって、道路は人の命を守る道、経済活性化のための命の道として、大変重要。

河川や砂防や港湾についても大きな課題があるので、引き続きお力を十分に発揮していただき、県内のインフラ整備の促進に向けて、力を合わせて頑張ってください。幸いに存ずる次第です。

三ツ矢憲生代議士 要望

【三ツ矢議員のコメントの一部】

大規模なものでもなくとも、道路に使う特定財源の再議論をすべきと考えている。

揮発油税収は、低燃費化などにより減少しているが、路面の補修は今後も必要。

台風の度に、地元の心配をしている。24号台風で、鬼ヶ城の所が崩れた。

しっかり、社会資本整備をすべき。

三重には、道路の未整備の所、多い。

しっかり取り組みたい。思いは同じ。



田村憲久代議士 要望

【田村議員のコメントの一部】

今年は台風が多く、気象の激化が進んでいる。

海水温も高く、今後も毎年起こるだろう。

各地で豪雨被害が生じ、それも広範囲。

今は良いが、少子高齢化の中で、災害対応出来るか不安。

今のうちから防災減災、老朽化対策をすべき。

まずは、今年の大規模補正で取り組みたい。



国土交通省への要望活動

国土交通省 高橋克法政務官 要望

【政務官のコメントの一部】

中勢BP4工区は鉄道を越える所があり、この計画をはっきりさせて、その後、予定をしっかりとさせたい。

ミッシングリンクは、和歌山側も進んできたので、早く意思表示をしなくてはならない。防災上も、減災上も重要。

暫定2車から4車化の議論している。今後

検討したい。

4車線は災害にも強いことが実例として判明している。

津松阪港の海岸整備、本年3月にビーチバレーの開催が決まったので、前倒しをして間に合うように、急いでやらなければいけない。



菊地身智雄技監 要望

【技監のコメントの一部】

台風24号、伊勢湾での高潮が警戒された。少し進路がそれておおきな高潮にならなかった。でも、またいつ発生するかわからない。

全国各地で激甚な災害が発生している。

重要インフラ緊急点検を実施しており、11月末にはまとめ、3年間で対応する予定。

今後の対応をしっかりと考えて行きたい。

道路については命の道でもあり、ミッシングリンク解消に向けてしっかりとやりたい。

今後の補正予算についても、しっかり取り組みたい。



池田豊人道路局長 要望

【道路局長のコメントの一部】

私もここに（中部地区）長かったので土地勘がある。三重では南北で課題が違う。

北部は渋滞対策。新名神の開通と四日市～鈴鹿～津の渋滞対策。渋滞解消が課題、ひとつずつ解消したい。

東海現状、岐阜側の用地解消に取り組みたい。

南は命の道、安全・安心、観光の道、課題も異なるが未事業化区間はここだけとなったのでがんばりたい。



塚原浩一水管理・国土保全局長 要望

【水管理・国土保全局長のコメントの一部】

24号台風、この地域の状況を知っているだけに心配したが、大きな災害とならなかった。21号では河川の氾濫がおきており、まだまだ安全とは言えない。

政府の指示により、緊急点検を行っており、3年間で実施する予定。財政的な裏付けが必要。補正もしっかりやりたいので、支援下さい。

今年は、西日本災害の激特対応が必要で、一般事業にまわす予算がなくなる。今まで予備費で被災地の対応をしている。2回くらい補正が見込まれるが、全国的な補正は第2回目の補正となる。

頑張るのでよろしく。



下司弘之港湾局長 要望

【港湾局長のコメントの一部】

(津松阪港海岸については) 国体の会場になったと言うことで、2020年のプレ大会に間に合うよう余裕をもって事業を進めたい。

24号台風の時、高潮による大きな被害が想定された。満潮時より、むしろ潮が上がっ

ている時に風が吹くと力が合わさって、高潮が大きくなる。

施設の緊急点検を行っており、3年間で対応する事になっている。

しっかりやりたい。



財務省への要望活動

太田充主計局長 要望

【主計局長のコメントの一部】

要請は、よくわかるので、我々としても努力したい。ただ、ご案内のとおりのような財源事情ではあるが、だからできないと言うつもりは、もちろんない。

財源確保も含めて、協力いただいて、進めてゆきたい。

趣旨はよくわかるので、我々も一生懸命やろうと思っており、力を貸していただきたい。



要望活動 面談者・参加者 (敬称略)

国土交通省・財務省面談者

国土交通省 高橋 克法 政務官
国土交通省 菊地身智雄 技監
国土交通省 池田 豊人 道路局長
国土交通省 塚原 浩一 水管理・国土保全局長
国土交通省 下司 弘之 港湾局長
財務省 太田 充 主計局長

(一社) 三重県社会基盤整備協会

会 長 熊野市長 河上 敢二
副会長 津市長 前葉 泰幸
副会長 菰野町長 石原 正敬
理 事 桑名市長 伊藤 徳宇
理 事 いなべ市長 日沖 靖
理 事 鈴鹿市長 末松 則子
監 事 紀宝町長 西田 健

東京メトロ丸ノ内線に広告を出しました！！

一般社団法人三重県社会基盤整備協会では、首都圏において、マスコミ、都民等に地方の社会資本整備、とりわけ大変遅れている三重県の道路整備の必要性についてPR効果の高い東京メトロ丸ノ内線において積極的にPRを行いました。

- 広告内容：三重県における高速道路の必要性のPR
- 期 間：平成30年10月1日(月)から31日(水)まで1ヶ月間
- 広告媒体：東京メトロ丸ノ内線 窓上広告
すべての各車両に1枚～2枚。計400枚
※同様の内容を東京メトロ丸ノ内線霞ヶ関駅構内にポスター掲示

一般社団法人
三重県社会基盤整備協会 (会員：三重県内29全市町)

道路整備が三重の「暮らし」「産業」「観光」を支えます

新名神高速道路
(新四日市市JCT～亀山西JCT)



写真

平成30年度に供用予定の道路

お問い合わせ先
一般社団法人 三重県社会基盤整備協会
電話：059-271-8671

東海環状自動車道(東員IC～大安IC)



国道23号中勢バイパス(鈴鹿市内～津市内)



北陸圏

関西圏

三重県

東海・
関東圏